



2016年7月27日

各 位

会 社 名 伊藤忠商事株式会社
代表者名 取締役社長 岡藤 正広
(コード番号 8001 東証第一部)
問合せ先 IR 室長 山口 和昭
(TEL. 03-3497-7295)

当社の会計処理に関する一部報道について (その2)

本日発行の、米国グラウカス・リサーチ・グループによる調査レポートで、当社の会計処理に関する見解が示され、それを受け一部報道機関で報道されております。先方より、1) コロンビア石炭事業 (Drummond International, LLC) への出資、2) CITIC Limited に関する連結処理、3) 頂新に関する会計処理に係る見解が示されておりますが、当社は以下の通り、適切な会計処理を実施しております。

- 1) コロンビア石炭事業 (Drummond International, LLC) への出資について
2014年度に、同社が潜在的議決権を有する優先株式を発行した際にジョイントベンチャー契約の見直しが行われました。これに伴い、同社の予算及び設備投資等の重要な決議事項に対する承認権を有さないこととなり、営業及び財務方針に重要な影響力を行使することができなくなったため、持分法投資から一般投資に区分変更を行ったものです。
- 2) CITIC Limited (CITIC 社) に関する連結処理について
2014年度に、当社はCITIC社を中心とする企業集団及びCPグループと戦略的な業務・資本提携に関する契約を締結しました。これに伴い、2015年度にCPグループと共同で設立した事業会社(当社持株比率50%)を通じてCITIC社の議決権株式を20%保有しており、同社への投資に対して持分法を適用しております。
- 3) 頂新に関する会計処理について
2014年度に、当社は保有持分の一部売却を行うと共に、株主間協定書を改定しました。これに伴い、当社の同社に対する経営関与度合いが低下したため、持分法投資から一般投資に区分変更を行ったものです。

尚、上記処理を含めた連結財務諸表については、有限責任監査法人トーマツより適正意見を取得しております。

以 上